

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度		2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科				
科目名称	英語 I					授業形態	講義			
科目コード	141700	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	福田 稔							ICT活 用	○	
授業概要	<p>(1) 科学に関する英文を読んで理解する読解力を養うことが、この授業の大きな目標である。管理栄養学に関する、短い英文を読みながら科学英語への導入を行う。</p> <p>(2) 英語の読解力を身に付けながら、英文法と英単語の使い分けを理解する。それと同時に英語の学習・勉強法についても学ぶ。</p> <p>(3) 管理栄養学に関する、英語で書かれた学術論文や専門書において、最もよく使われる英単語（名詞、動詞、形容詞のそれぞれ上位30語）を覚える活動も行う。</p> <p>(4) 演習形式なので、予習は不可欠である。授業で配布するプリント（ワークシートや単語表）を整えて、英和辞典を持参すること。特に、授業計画のプリントは重要である。</p>									
関連する科目	事前に履修すべき科目は特にないが、英語の実践力を高めるために英会話 I の履修を勧める。									
授業の進め方 と方法	<p>毎時間、ワークシートを使って学習する。英語の本文で使われている重要語句の意味は、予習で調べておくこと。授業中に発表して頂く。本文の意味は授業中に訳して、発表して頂く。授業後には、アンケート（Googleフォームを利用）に回答して授業日のうちに送信すること。</p> <p>まとめ</p> <p>(1) 語句の意味調べ（予習で済ませておくこと・発表）</p> <p>(2) 本文の日本語訳（授業中に訳す・発表）</p> <p>(3) 授業アンケート [Googleフォーム]（授業日に送信して提出）</p>									
授業計画 【第1回】	ガイダンス シラバス、管理栄養学科での英語学習、必須英単語、WS 1の配布（WS = ワークシート）									
授業計画 【第2回】	Unit 1 Five Big Mistakes We Make About Food (WS 1) WS 2の配布									
授業計画 【第3回】	Unit 2 Health and Well-being: Same or Different? (WS 2) WS 3の配布									
授業計画 【第4回】	Unit 3 Registered Dietitians (WS 3)									
授業計画 【第5回】	必須英単語を覚える訓練、ワークシートWS 1からWS 3の提出 WS 4の配布									
授業計画 【第6回】	Unit 4 Nutrition Science and Nutrition Management: How are they different and alike? (WS 4) WS 5の配布、WS 1からWS 3の返却									
授業計画 【第7回】	Unit 5 Nutrition Essentials (WS 5) WS 6の配布									
授業計画 【第8回】	Unit 6 Meal Harmony (WS 6)									
授業計画 【第9回】	必須英単語を覚える訓練、ワークシートWS 4からWS 6の提出 WS 7の配布									
授業計画 【第10回】	Unit 7 Balanced Diets (WS 7) WS 8の配布、WS 4からWS 6の返却									

授業計画 【第11回】	Unit 8 Decoding Nutrition Labels (WS 8) WS 9の配布
授業計画 【第12回】	Unit 9 Digestion (WS 9)
授業計画 【第13回】	必須英単語を覚える訓練、ワークシートWS 7からWS 9の提出 WS 10の配布
授業計画 【第14回】	Unit 10 Enzymes (WS 10) WS 11の配布、WS 7からWS 9の返却
授業計画 【第15回】	WS 10の提出と返却。
授業の到達目標	(1) 管理栄養学をトピックとした、英文で用いられる英語表現が理解できるようになる。 (2) 管理栄養学をトピックとした、基礎的な英文の概要や構成が理解できるようになる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	ワークシートの語句の意味調べが課題と、アンケートに回答する課題が与えられる。学習時間は60分ほどである。
授業時間外学習【復習】	反転授業なので、毎回の授業が復習を兼ねている。また、必須英単語を覚える訓練を行う授業回に、本文に関する問題を解く予定である。
課題に対する フィードバック	授業での発表に対してコメントや助言を行う。提出されたワークシートはチェックをして、授業でコメントを行う。毎回の授業後のアンケートに記載された質問や要望については、次の授業の冒頭で回答する。
評価方法・基準	授業中の発表回数 30%、ワークシート(10枚)の提出 30%、期末テスト 40%
テキスト	私がAIと作成したワークシートと高頻度単語表を使用する。
参考書	(1) 特に指定はしないが、英語の勉強法に興味のある方は、自主的に次の本を(図書館等で借りて)読むと勉強のコツがわかるだろう。 関谷英里子、『えいごのつぼ』、中経出版、2011。 (2) 授業ではテキストに加えて、英和辞典も使用するので必ず持参すること。電子辞書よりも紙の辞書の方が学習効果は高いので、ぜひ紙の辞書を利用して頂きたい。
備考	